

産業保健



かわら版 [熊本]



労働者健康福祉機構 熊本産業保健推進センター
〒860-0806 熊本市花畑町9番24号 住友生命熊本ビル3階
TEL: 096-353-5480 FAX: 096-359-6506
URL: <http://www.kumamoto-sanpo.jp>
E-mail: sanpo43@mvd.biglobe.ne.jp
メンタルヘルス対策支援センター
TEL: 096-359-9570 FAX: 096-359-9571
URL: <http://www.kumamoto-sanpo.jp/shien/index.html>
E-mail: mental-shien43@kumamoto-sanpo.jp

平成23年度の産業保健研修会をお知らせします。定員は25名、先着順での受付です。お早めにお申し込み下さい。（4月1日受け付け分を掲載しました。）

研修会番号	研修日時	テーマと内容	手法	講師
受付開始		4月1日より受付開始		
1	5月13日(金) 14:00~16:00	職場のメンタルヘルスケア概論(Ⅰ) 産業医大 永田 頌史先生「認定産業医研修スライド」より	質疑応答・講義	弓削病院診療部長 岡田 修治
2	5月16日(月) 14:00~16:00	労働衛生の進め方 労働衛生3管理の内、作業環境管理を主体に学ぶ。	質疑応答・講義	第1種作業環境測定士 環境計量士 山口 浩一
3	5月20日(金) 14:00~16:00	「食育」講座・メタボ対策・高齢対策 健康寿命を延ばすには～血管・骨・腸を若々しく～アンチエイジングを目指すための食生活	演習	中九州短期大学栄養学 講師 管理栄養士 稲田 美和子
4	5月24日(火) 14:00~16:00	新入社員のメンタルヘルス対策 人事・総務担当者が行うメンタルヘルス対策教育方法を習得しよう。	質疑応答・講義	保健師・シニア産業カウンセラー 労働衛生コンサルタント 廣瀬 靖子
5	5月26日(木) 14:00~16:00	労働者を守る保護具について考える 労働者の身体を守る最後の砦となる保護具について保護部位別に考える。	質疑応答・講義	衛生工学衛生管理者 一級ボイラー一技士 石原 徳一
6	5月30日(月) 14:00~16:00	労働衛生管理体制を裁判例から学ぶ 裁判例(数例紹介する。)を見ながら、事業場において、どこまで労働衛生管理をしなければならないかを学ぶ。	質疑応答・講義	元ハセ労働基準監督署長 藤田 泰生
7	6月3日(金) 14:00~16:00	心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援対策 職場復帰支援の手引きの改定版についてポイントを解説	グループ討議	労働衛生コンサルタント 日本産業衛生学会認定 専門産業医 小柳 敦子
8	6月8日(水) 18:00~20:00 【夜間開催】	【夜間開催】 昼間の参加が困難な方、ぜひご参加ください。 職場環境の把握と改善(パート1) ~“真の声”を把握して効果的な改善内容につなげよう~ ツールを使った調査の実習と解析作業をグループで行う。	グループ討議	保健師 産業カウンセラー 日本産業衛生学会産業看護師 島村 佳子
9	6月9日(木) 14:00~16:00	交流分析を活用したメンタルヘルスケア その1 エゴグラムを活用して自己理解を深め、他者理解につなげ、スムーズな人間関係をめざします。	グループ討議	オフィス・コスモス代表 産業カウンセラー・心理 相談員 森田 裕子

10	6月14日(火) 14:00~16:00	事例検討会Ⅰ 解決が見られない困った事例や成功例を検討しましょう。	事例検討・実習	保健師・シニア産業カウンセラー 労働衛生コンサルタント 廣瀬 靖子
11	6月20日(月) 14:00~16:00	化学物質による健康障害 化学物質の基礎事項と健康障害及び中毒防止について学ぶ。	質疑応答・講義	第1種作業環境測定士 環境計量士 山口 浩一
12	6月22日(水) 18:00~20:00 【夜間開催】	【夜間開催】 昼間の参加が困難な方、ぜひご参加ください。 職場環境の把握と改善(パート2) ~“真の声”を把握して効果的な改善内容につなげよう~ 解説作業の結果を踏まえて年間計画書を作成する(パート1を受講してください)。	グループ討議	保健師 産業カウンセラー 日本産業衛生学会産業看護師 島村 佳子
13	6月25日(土) 10:00~16:00 【土曜日開催】	【土曜日開催】 平日参加が困難な方、是非ご参加ください。 積極的な傾聴訓練(実践編) メンタルヘルス不調者への気付きとタイムリーな対応ができるように面接技法を身につける。リラクゼーションの実技も行う。	面接実習(体験)	労働衛生コンサルタント 廣瀬 靖子 保健師 産業カウンセラー 島村 佳子 産業カウンセラー 中嶋 朋子
14	7月8日(金) 14:00~16:00	職場のメンタルヘルスケア概論(Ⅱ) 産業医大 永田 頌史先生「認定産業医研修スライド」より	質疑応答・講義	弓削病院 診療部長 岡田 修治
15	7月12日(火) 14:00~16:00	事例検討会Ⅱ 解決が見られない困った事例や成功例を検討しましょう。	事例検討・実習	保健師・シニア産業カウンセラー 労働衛生コンサルタント 廣瀬 靖子
16	7月14日(木) 14:00~16:00	腰痛予防体操 腰痛の原因の一つが身体にかかる「無理な力」や「歪み」である。日常生活での「姿勢」と「動作」を工夫し低下した筋力を回復することで、腰への負担を減らしていく体操を実習により体験する。	実習	菊南病院 健康管理部 健康運動指導士・産業カウンセラー 中嶋 朋子
17	7月19日(火) 14:00~16:30	セクハラ・パワハラ～職場の人間関係とストレス～ セクハラ・パワハラと職場のメンタルヘルス対策は深い関係にあることを踏まえて、ロールプレイングをもとにコミュニケーションの取り方等、相談を受ける立場の人の対応を考えていく。	グループ事例検討	カウンセリングオフィス KMJメンタルアシスト 代表 臨床心理士 松下 弘子
18	7月25日(月) 14:00~16:00	衛生管理に必要な労働安全衛生関係法令(Ⅰ) 衛生管理者として知っておくべき関係法令について、衛生管理者試験の過去の問題からクイズ方式により分かりやすく学ぶ。	参加形式クイズ	元ハセ労働基準監督署長 藤田 泰生
19	7月28日(木) 14:00~16:00	「労働衛生工学」とは 労働安全衛生管理体制に於ける「労働衛生工学」の役割について考える。	質疑応答・講義	衛生工学衛生管理者 一級ボイラー一技士 石原 徳一

熊本産業保健推進センター 送信先 FAX番号096-359-6506

ふりがな		会社名		所属	
参加者氏名		会社住所		部署	
希望研修会番号(複数の申込可)		会社住所			
連絡担当者	参加者と違う場合に記入	会社電話番号		会社FAX番号	

※FAX送信票等は不要です。この用紙のみを送信ください。

裏面へ続く！！

- ◆ 研修会への参加は、産業医・保健師・看護師・衛生管理者・人事労務担当者のほか、どなたでも参加できます。
- ◆ 会場は、産業保健推進センターが入所している住友生命熊本ビル2階の供用会議室。
- ◆ 受講料は、“無料”です。

4月1日から『産業保健相談員』の相談日が変わります。各分野の相談員が予約面談〔来所可〕、電話、メール、FAXでのご相談にお応えします。相談員体制及び出勤一覧は、以下のとおりです。

産業保健基幹相談員

平成23年 4月 1日現在

担当分野	氏名	所属機関等	相談日
産業医学	小柳 敦子	産業医・労働衛生コンサルタント 日本産業衛生学会認定専門医	第1金曜日
産業医学	上田 厚	元熊本大学大学院環境保健医学分野教授 現 名誉教授	第4水曜日
産業医学	加藤 貴彦	熊本大学大学院 生命科学研究部 環境生命科学講座 公衆衛生・医療科学分野 教授	第2木曜日
労働衛生工学	石原 徳一	元YKK AP(株)九州事業所 衛生工学衛生管理者・一級ボイラー技士	第4木曜日
労働衛生工学	山口 浩一	元(株)同仁グローバル取締役 第一種作業環境測定士・環境計量士	第3月曜日
メンタルヘルス	岡田 修治	医療法人佐藤会 弓削病院診療部長	第2金曜日
労働衛生関係法令	藤田 泰生	元八代労働基準監督署長	第1月曜日
カウンセリング	廣瀬 靖子	保健師 産業カウンセラー 労働衛生コンサルタント	第2・第4火曜日
カウンセリング 保健指導	島村 佳子	保健師 産業カウンセラー 日本産業衛生学会産業看護師	第1・第3水曜日

メンタルヘルス対策支援センター促進員

カウンセリング	森田 裕子	オフィスコスモス 代表 産業カウンセラー 心理相談員	第3金曜日
カウンセリング	中嶋 朋子	菊南病院健康管理部 心理相談員 健康運動指導士	第1木曜日
カウンセリング	森川 泰寛	ヒューマンケア熊本 代表 臨床心理士 キャリアカウンセラー	第3木曜日
カウンセリング	吉良 宗子	熊本セントラル病院 健診センター 産業カウンセラー	第4金曜日
カウンセリング	東本 君子	熊本労働局 監督課 労働時間設定改善コンサルタント 社会保険労務士 産業カウンセラー 心理相談員	第2月曜日

平成23年度 相談員出勤一覧表

	第1週	第2週	第3週	第4週	第4週
月	藤田	東本	山口		
火	廣瀬	廣瀬	廣瀬	廣瀬	廣瀬
水	島村	島村	島村	上田 島村	島村
木	中嶋	加藤	森川	石原	
金	小柳	岡田	森田	吉良	

- ◎ 平成23年度を迎えて、熊本産業保健センター事業の内容が一部変更となっています。改めて、当センターの事業内容を説明し、ご利用をお待ちいたします。

労働衛生管理活動はどのように進めたらよいか、社員がうつ病ではないかと思うが、事業場としてどの様に対応したら良いのか解らない、といった事例で悩んでいませんか。
当産業保健推進センターは、事業場が抱えている産業保健の様々な問題について、経験豊富な各分野の専門スタッフが具体的な解決方法を助言し解決のためのお手伝いを致します。

1. 主な事業内容

研修会事業	・職場の作業環境管理から生活習慣病予防のための健康管理、心の健康問題（メンタルヘルス）等産業保健関係者のニーズを踏まえて、産業保健関係者のスキルアップのための専門的・実践的研修を年間65回開催致します。研修会には、どなたでも参加できます。
相談事業	・事前予約による「予約面談相談」を実施（10名の相談員が月に11日実施）します。 ・電話、メール（IT）、FAX等の「通信相談」、事業場等を訪問しての「実地相談」により、問題解決の助言等も行います。
産業保健相談員	・メンタルヘルス（1名）、カウンセリング（2名）、保健指導（1名）、労働衛生工学（2名）、労働衛生関係法令（1名）、産業医学（3名）の相談員を配置し、相談対応、派遣による講演・研修・指導、斡旋による指導等の個別支援を行います。
情報提供	・当センターホームページ・メールマガジン・産業保健かわら版・産業保健21（全国誌）等で、産業保健関係や行政施策、話題のニュース等の最新情報を提供します。
図書・測定機器等の貸出	・産業保健や労働衛生管理、労働災害防止に関する図書類や作業環境測定に必要な粉じん計、騒音計、酸素濃度計等の教育用機材の貸出をおこなっています。

- 相談は、どなたでも大丈夫です。個人情報保護を最優先にして秘密は厳守します。
- メールマガは毎月発行。産業保健かわら版及び産業保健21は、季刊発行します。
- 情報提供のための「メールアドレス」の登録をお願いします。

2. ホームページのご案内

- メール相談や研修会の申し込み、図書・作業環境測定機器の閲覧や貸出の申し込みもホームページからも行えます。是非一度アクセスして下さい。ご利用をお待ちしております。

熊本産業保健推進センター ホームページアドレス

URL <http://www.kumamoto-sanpo.jp/>